

大事な農耕馬を

傳貧から守りましょう

今年も今金町で、馬の傳染性貧血症が十六頭も発生し、それぞれ屠殺処分をされました。これは農家の手であり、何とかしてこの恐ろしい傳貧を防がなければならず、このため町では毎年傳びん検診を行つて居ますが、次に傳染性貧血の予防について簡単に申し上げます。

一口に傳貧といわれると、傳貧とはどんな病気か。傳染性貧血とは俗に傳貧といわれる馬の恐い傳染病で、他の傳染病と違ひ、法律によつて殺処分されて愈々命の被害は實に大きく、北海道では毎年數千頭もの馬がこの病氣にかかり、法律によつて殺処分されて愈々命を落しております。

この病氣は強い傳染力を持つてゐる。傳びんの病害は病馬の血の中にありこの病血を一滴健康な馬の皮下に注射することができるほど強い傳染力を持つています。ですから吸血昆虫が病馬から病血を吸い、つぎつぎと健康馬を刺すことによつてこの病氣が傳染するのです。また交尾のとき、雄か雌が病氣であれば相手にうつります。母馬が傳びんに罹つてい



皆さんにとつては大きな痛手であり、何とかしてこの恐ろしい傳貧を防がなければなりませんが、これは農家の手であり、何とかしてこの恐ろしい傳貧を防がなければなりません。皆さんにとつては大きな痛手であり、何とかしてこの恐ろしい傳貧を防がなければなりませんが、これは農家の手であり、何とかしてこの恐ろしい傳貧を防がなければなりません。

虫薬を撒いてやること、春秋行われる傳染検診を必ずうけること。注射器は必ず消毒して使う事。時々体温を計り原因がないの

に三十九度から四十度も超える場合には馬を販賣す

る場合に、一應獸醫師

にみてもらう事馬を販賣す

る時は知事の發行した健

康證明書を確かめる事です。

たばこ消費税

皆様の懷中を直接いためず

年に二百万圓以上の収入が生れて

学校や道路がよくなります。

それはたばこを今金町で買うこと

なせでしよう！

政府買入米價が決る

売渡し期日別段階に區分

昭和三十年産米の政府買入價格が次のとおりとなりました。

昭和三十年九月三十日まで賣渡したもの

昭和三十年十一月一日以降のもの

昭和三十年十一月一日

昭和三十年十一月一日